

外国文献講読（法・英）II-E1(2)

【履修要件】

外国文献講読（法・英）は専門への導入コースであるため、2回生以上を対象とする。

【成績評価の方法・観点】

成績評価は、期末試験（筆記試験）60％と平常点評価40％による。
平常点は、出席と参加の状況、報告・訳文の内容、質疑への受け答えにより評価する。
6回以上欠席した場合は、不合格とする。

【教科書】

A Concise Restatement of Torts, 3rd ed., American Law Institute Publishers, 2013 (ISBN 978-0314616715)
授業で講読する部分については、開講前にコピーを配布する。詳細は、KULASISまたはPandAを通じて通知する。

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

毎回の授業では、訳読を担当しない部分についても、事前に目を通しておくこと。

【その他（オフィスアワー等）】

この科目は法学部生を対象に開講される科目です。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することが可能ですが、法学部事務室で事前申込が必要です。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認してください。